

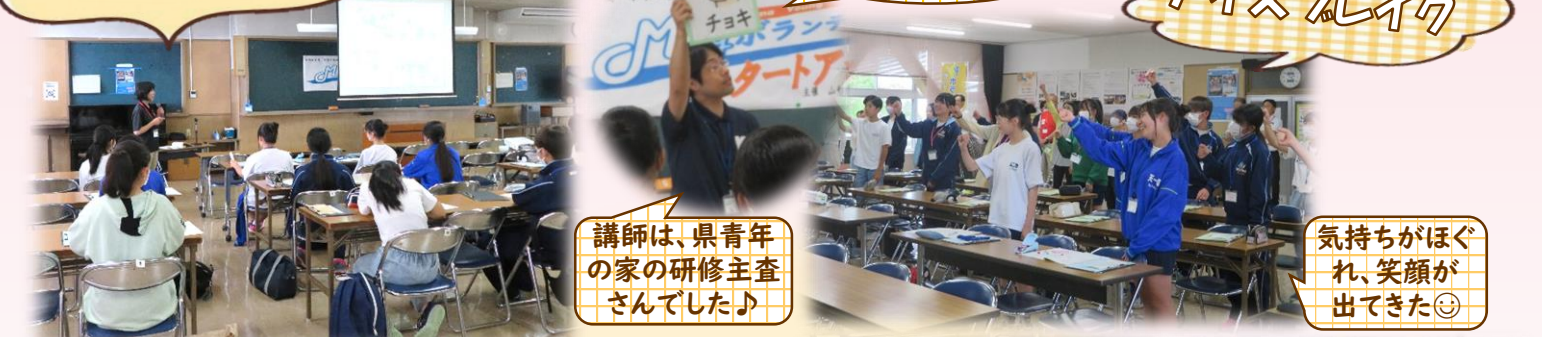


～実技講座～

My ボランティアスタートアップセミナー in 青年の家



ボランティア講座



6月23日(日)、山形県青年の家を会場に、MYボランティアスタートアップセミナーを開催しました。村山地区中学校より25名が参加しました。今年度は、ボランティア講座、アイスブレイクの他に、ボランティアに活用できるスキルを体験できる実技講座を3講座開きました。ボランティア講座では、うなずいて聞く人、メモを取る人、問いに対して積極的に反応する人…。それぞれの前向きな気持ちが伝わってきました。アイスブレイクでは、緊張がほぐれ、徐々に表情が和らぎ、初めて出会った仲間と笑顔で活動に取り組んでいました。



グループ毎で「新聞紙ビリビリゲーム」どれだけ長くできるかな?

手遊び講座 (東北文教大学児童文化部の皆様)



幼児向けの手遊びやエプロンシアター、ペープサートの実演を交えながら教わりました。実際に、オリジナルペープサート作りにも挑戦し、今後の活動に生かせる内容となりました。

工作講座 (ふれあい広場「ビッキの会」の皆様)



小学生を対象にした工作体験として、オリジナルアジサイ作りにも挑戦しました。低予算の材料でできるとともに、想像力を膨らませながらできる工夫について学ぶことができました。

防災講座 (日本赤十字社山形県支部の皆様)



実際に被災した場合を想像し、避難生活に必要な物を考え、避難所でも使える「新聞紙スリッパ」の作り方を教わりました。また、段ボールベッドも実際に組み立てました。参加者は、段ボールでも想像以上の強度に驚きを隠せない表情でした。



サークル紹介

村山地区の4つのサークルが紹介しました!!



ふれあい広場ビッキの会 (山形市) 風ぐるま (尾花沢市) 二十四孝PART II (大石田町) nicoこえ (山形県青年の家)

参加者の声

- ボランティアを始めるのは簡単だと思った。しかし、ボランティアはとても奥が深く、正解というものがない。そこがステキだなと思った。
- 工作について学び、想像力を働かせたり、作業をする大切さを知ったりすることができた。ボランティアの楽しさや身近さを感じることができた。
- 「ボランティア」という言葉を聞いたら、堅苦しいイメージしか沸かなかったけれど、「こんなに楽しいんだ」とこの活動を通して感じた。
- 手遊びをするときに子供たちのことを思った工夫をされていてすごいと思った。今日学んだことを生かすのが楽しみだ。
- 新しい仲間と出会ってとても楽しかった。防災のことを分かりやすく教えていただいて、私にも何かできる、役に立つことができるという自信がついた。